

## 第25条 トラヴェリング

ボールを受け取る時  
のプレーヤーの状況

足の状態(床との関係)

ピヴォット・フットの決め方

そのあとの行動(プレイ)

そのときの制限(ボールをもっていられる限度)

(1)

両足が床についているときにボールを受け取るか、空中でボールを受け取って両足同時に床に下りる

両足を床につけている

どちらの足をピヴォット・フットにしてもよい  
どちらかの足を床から離せば床に残った足がピヴォット・フット

パスかショットをするためには

ピヴォット・フットを床から離してもよいが  
ピヴォット・フットが再び床につく前に  
ボールを手から離さなければならない  
飛び上がった次にどちらかの足が床につく前にボールを手から離さなければならない

ドリブルを始めるためには

ピヴォット・フットを床についている間に  
ボールを手から離さなければならない

(2)

片足が床についているときにボールを受け取るか、空中でボールを受け取って片足で床に下りる

片足を床につけている

その足を床につけたまま  
もう一方の足を床につける

先に床につけた足がピヴォット・フット

パスかショットをするためには

ピヴォット・フットを床から離してもよいが  
ピヴォット・フットが再び床につく前に  
ボールを手から離さなければならない  
飛び上がった次にどちらかの足が床につく前にボールを手から離さなければならない

ドリブルを始めるためには

ピヴォット・フットを床についている間に  
ボールを手から離さなければならない

(3)

動きながら片足が床についているときにボールを受け取るか、空中でボールを受け取って片足で床に下りる

ひと続きの動作で床につけた足で踏み切る

両足同時に床につける

**ピヴォットできない**

ジャンプしている間は  
ドリブルを始めることはできない

パスかショットをするためには

片足または両足を床から離してもよいが  
次にどちらかの足が床につく前に  
ボールを手から離さなければならない

ドリブルを始めるためには

両足が床についている間に  
ボールを手から離さなければならない

片方の足で床に下り、その足を床につけたままであるか、その足でジャンプする

パスかショットをするためには

次にどちらかの足が床につく前に  
ボールを手から離さなければならない

ドリブルを始めるためには

**ドリブルをすることはできない**